



申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。
詳細は、各問い合わせ先に確認してください。(施設ごとに業務時間が異なります)

イベント・講座

「帯広の森とつながろう！」 木育ワークショップ

帯広の森の間伐材を利用してオリジナルキーホルダーを作成する。小学生以下は保護者同伴。

日 2月21日(土)、10時30分～12時
定 先着30人

場 帯広の森・はぐくーむ（南町南9線49）

申 2月20日(金)までに、
WEBフォームから申し
込み。
[ウェブ](#)



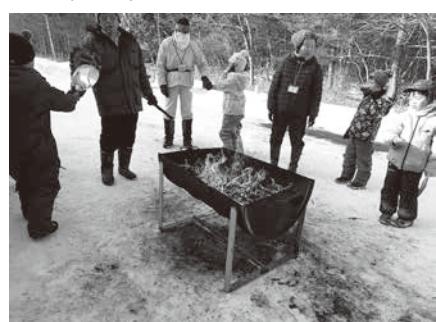
森の寺子屋（火の巻）

火おこしや、たき火でおやつ作りなどに挑戦する。

日 2月14日(土)、10時～15時
定 先着15人

¥ 200円

場 申 1月25日(日)～2月13日(金)までに、直接または電話で帯広の森・はぐくーむ（南町南9線49、☎ 66・6200）へ。



おびZoo探検隊

閉園中の動物園で、ミニチュアホース、アカカンガルー、マンドリル、ラマを観察する。小学生以下は保護者同伴。

日 ①3月1日(日)、②8日(日)、いざ
れも13時30分～15時

定 各抽選45人

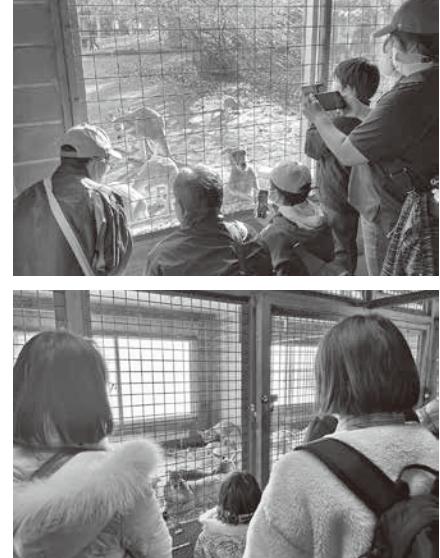
場 申 間 各申込期間内に、市ホームページ内のWEBフォームから申し込むか、郵便はがきで動物園（〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎ 24・2437）へ。

記載事項は市ホームページで確
認するか、問い合わせください。

申込期間 ①1月29日(木)～2月12日(木)、②2月5日(木)～19日(木)

市ホームページID.1005287

*おびひろ動物園の冬期開園は、
2月28日(土)までの土・日曜日、祝
日の11時～14時。なお、夏期開園
は4月29日(祝)からを予定。



『隣近な木のこと&しらかんばの木育通信』展

市内の保育園に設置した木製品や、園児を対象とした木育活動など、森林環境譲与税を活用した市の取り組みを紹介。

日 2月13日(金)～26日(木)、10時～22時（初日は13時から、最終日は13時まで）

休館日 月曜日（祝日の場合開館、翌日休館）

場 図書館（西2南14）

問 農村振興課（市庁舎7階、☎ 65・4173）



百年記念館のイベント

場 間 百年記念館（緑ヶ丘2、☎ 24・5352）

休館日 月曜日（祝日の場合は火曜日）

◆ロビー展「デッサン教室作品展」、「ひな人形展」

「楽しくデッサン教室」の受講生
の作品と、当館所蔵のひな人形を
展示。

日 2月7日(土)～3月3日(火)、9時
～17時

◆博物館ボランティア養成講座

博物館資料の目録を作成する
方法を学ぶ。

対 帯広百年記念館でボランティア
として活動したい人

日 2月15日(日)、14時～15時30分

定 先着20人

申 2月3日(火)～14日(土)までに、電
話で百年記念館へ。

◆後期陶芸講座修了作品展

日 2月18日(水)～25日(水)、9時30分
～15時30分（初日は12時から、最
終日は11時まで）



◆冬の大人口芸教室

手ろくろを使い、湯飲みまたは
茶わんを作る。

対 管内在住で18歳以上の初心者

日 2月21日(土)、10時～12時

定 先着18人 ¥1500円

申 2月10日(火)～18日(水)までに、電
話で百年記念館へ。



◆博物館講座「百年記念館のコレ クション形成の経過とこれから」

講師常田拓良（百年記念館学芸員）

日 2月28日(土)、14時～16時

定 先着50人

申 2月17日(火)～27日(金)までに、電
話で百年記念館へ。

消費者問題の 無料弁護士相談会

契約トラブルなどの消費者問題
に、弁護士が無料で相談に応じる。

対 市民

日 2月20日(金)、13時30分～15時

定 先着3人（1人30分）

場 申 間 2月12日(木)までに、直接または
電話で帯広市消費生活アドバイスセンタ
ー（西4南13、とかちプラザ内、☎ 22・8393）へ。

担当課 商業労働課

児童会館のイベント

場 間 児童会館（緑ヶ丘2、☎ 24・2434）

◆もっくん教室

①するする虫

ひもを引っ張るとするするのぼる虫を作り。

②ゆらゆらひな人形

千代紙や紙皿を使ってひな人形を作り。

対 幼児と保護者

日 ①2月4日(水)、②18日(水)、いざ
れも①10時～10時15分、②10時
30分～10時45分、③11時～11時
15分

定 各回先着4家族

申 各申込期間内に、直接または電
話で児童会館へ。

申込期間 ①1月21日(水)～2月4日
(水)、②2月4日(水)～18日(水)

◆親子囲碁入門教室

対 小・中学生と保護者

日 2月8日(日)、10時～12時



◆星の観察会「木星と冬の星座を みよう」

①正面玄関前駐車場→天文台、
②天文台→正面玄関前駐車場、③正面
玄関前駐車場の3コース。

日 2月13日(金)、19時～20時15分

定 各先着25人

申 1月30日(金)～2月13日(金)まで
に、直接または電話で児童会館へ。

◆親と子のエンジョイ将棋

対 小・中学生と保護者

日 2月14日(土)、10時～12時

◆きらきら人形劇場

対 幼児～小学生と保護者

日 2月15日(日)、14時～14時40分

定 先着50人

◆親子おもしろ教室「宇宙人の起
き上がりこぼし」

紙コップなどを使って、倒しても
自分で起き上がる宇宙人を作る。

対 幼児～中学生。小学2年生以下
は保護者同伴

日 2月28日(土)、①9時30分～10時
15分、②10時30分～11時15分

定 各先着10組（最大20人）

申 2月14日(土)～27日(金)までに、直
接または電話で児童会館へ。



プラザ・エンジョイススクール 3月パソコン講座

対象高校生以上

日 3月3日(火)~18日(水)の各曜日、各講座全5回

午前の部10時~12時

午後の部13時30分~15時30分

夜間の部18時30分~20時30分

定員各先着20人

料金各5000円(テキスト代別途)

申込期間2月3日(火)~20日(金)までに、直接とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)へ。



種類	講座
火・木／午前	初心者も!中級者も! ワード・エクセル・ インターネット基礎
火・木／午後	ゆっくり覚える エクセル2024
火・木／夜間	上級者向け ワード&エクセル利用編
水・金／午前	経験者のためのワード・ エクセル学習内容の確認
水・金／午後	学んで楽しい ワード・エクセル
水・金／夜間	基礎から最新情報まで 育てる「IT力」

市民大学講座

場所第44集は帯広大谷短期大学(音更町希望が丘3)講義室、第45集は帯広市役所10階第5B会議室、第46集は帯広畜産大学(稻田町西2線11)かしわプラザ玄関前集合。

申込会場受講の場合は、各開催日の前日まで(土・日曜日、祝日を除く)、第46集は2月13日(金)までに、市ホームページから申し込み、もしくは直接または電話で生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。第45集のZoom受講は、2月13日(金)までに市ホームページから申し込み。第45集の未就学児(2歳以上)の託児希望は、2月3日(火)までに申し込み。

市ホームページID.1006968

講座名	講師(役職)	日時	定員
第44集 【帯広大谷短期大学連携】 スポーツ栄養学 体づくりにおける食事の役割	石澤志穂氏(帯広大谷短期大学地域共生学科助教)	2月12日(木) 10時~11時30分	先着20人
第45集 【男女共同参画講座】 一步踏み出す勇気 ~自己肯定感で広がる人生とキャリア~	金子玲子氏(Peaceful Vision株式会社代表)	2月17日(火) 18時30分~20時	先着40人 (Zoom配信あり)
第46集 【帯広畜産大学連携】 畜犬自然観察会ちくさんぽ ~スノーシューで冬の生き物の暮らしを調べよう~	浅利裕伸氏(帯広畜産大学環境農学研究部門准教授)	2月28日(土) 10時~12時	先着20人 (小学生以上推奨)

冬期間の運動不足の解消に!

第33回市民ゴルゲート大会

帯広市発祥のスポーツ「ゴルゲート」の大会を開催します。パークゴルフかゲートボールのスティックを持参して、お気軽に参加ください。

日 3月7日(土)、9時30分~12時(9時受け付け開始)

場所よつ葉アリーナ十勝(大通北1)

定員先着50人

申込期間2月13日(金)~3月3日(火)までに、電話でスポーツ課(市庁舎8階、☎65・4210)へ。

市ホームページID.1005456



ソーセージ、チーズ作り 体験研修

地場産の生乳や肉を使った加工方法を学ぶ。

場所申込1月21日(水)から各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線、☎60・2514)へ。

市ホームページID.1005676

◆ソーセージ作り(全3種、計約750グラム)

日 2月15日(日)、10時~14時

定員先着10人

料金2200円

申込期限2月6日(金)



◆ソーセージ作り(約750グラム)

日 2月22日(日)、10時~14時

定員先着10人

料金2000円

申込期限2月13日(金)



◆チーズ作り(約1キログラム)

日 ①2月21日(土)~22日(日)、②2月28日(土)~3月1日(日)、③3月7日(土)~8日(日)、いずれも1日目は10時~13時、2日目は10時~10時30分

定員各先着8人

料金各3000円

申込期限①2月13日(金)、②20日(金)、③27日(金)



もっとMottoおび広がるプロジェクト 令和7年度事業実施報告会

市民の提案によるまちづくり活動を市が支援する「Mottoおび広がるプロジェクト」に参加した団体が、今年度の活動成果を報告します。

日 2月28日(土)、13時~16時25分

場所市庁舎10階第5A会議室

問市民活動課(市庁舎3階、☎65・4130)

市ホームページID.1006189

そば作り教室

市内の農家グループ「畑のキッチンおびひろ」会員を講師に、地元産のそば粉を使用し、家庭にある道具でそばを作る。

日 2月24日(火)、14時~16時

場所川西農業者研修センター(川西町西2線59)

定員先着8人 料金1200円

申込期間2月2日(月)~16日(月)までに、直接または電話で農政課(川西町基線61、☎59・2323)へ。

市ホームページID.1010419



はじめての豆腐づくり

十勝産の大豆を使用して、初心者も楽しみながら豆腐を作る。

対象幼児~小学生と保護者

日 3月7日(土)、10時~12時30分

定員抽選6組 料金1組1500円

申込期間2月28日(土)までに、とかち大平原交流センターホームページ内WEBフォームから申し込み。



場所とかち大平原交流センター(川西町基線61、☎53・4780)



帯広発明相談会

特許、商標などの知的財産に関する出願や権利侵害などのお悩みについて、無料で相談に応じる。

日 2月18日(水)、11時~16時

場所LAND(西2南11)

定員先着4人

申込期間2月17日(火)までに、電話で経済企画課(市庁舎7階、☎65・4167)へ。

市ホームページID.1005527

LGBT等の若者 居場所づくり事業「VIVID!!」

参加者同士でゲームなどにより交流を行うほか、専門のスタッフが悩み相談にも応じる。

対管内在住の10代～23歳までのLGBT等当事者

日2月28日(土)、13時30分～16時30分

場市内（参加希望者は問い合わせください）

申2月27日(金)までに、
WEBフォームから申し込み。

市民活動課（市庁舎3階、☎65・4134）



教育・子育て

ママと赤ちゃんの相談会

各テーマで講話を行い、個別の相談に応じる。

対妊娠または0歳児と保護者。1歳以上の兄姉も参加可能

場申間各申込期限までに、直接または電話で保健福祉センター（東8南13、☎25・9722）へ。

市ホームページID.1004573

①わくわく母乳講座

日2月27日(金)、10時～11時10分

申込期限2月26日(木)

②もぐもぐ食事講座

日3月6日(金)、10時～11時10分

申込期限3月5日(木)



ほんわかファミリー教室

対市内在住の令和8年6月に初出産予定の夫婦

日2月14日(土)、13時30分～15時30分

申2月11日(祝)までに、「子育てアプリおびモ」から申し込み。

場間健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

就学援助制度の申請を受け付けます

学用品・給食費などの負担が困難な児童・生徒の保護者を援助する制度です。令和8年度分の申請を受け付けます。今年度認定されていた人も改めて申請が必要です。

対小・中学校、義務教育学校に通う児童・生徒の保護者

申間2月16日(月)～3月31日(火)までに、申請書を直接または郵送で学校教育課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎8階、☎65・4203）へ。申請書は学校教育課で配布のほか、市ホームページページからダウンロード可能。

市ホームページID.1004714

紙芝居でエコについて学びませんか

ごみの分別やリサイクルを楽しく理解できる、オリジナルの紙芝居「エコエコ紙芝居」を実演しています。

対市内の小学校低学年まで（おおむね10人以上）

日月～金曜日の9時～16時の間で90分以内

場市内（公共施設など、申込者が用意）

￥会場費など

申間年間を通じて随時受け付け。開催希望日の30日前までに、直接または電話で清掃事業課（西24北4、☎37・2311）へ。

市ホームページID.1002797



救命講習

心肺蘇生法や止血法などの応急手当てを習得する。

対市内在住または勤務地が市内の人

定電話で問い合わせください

申間各申込期限までにWEBフォームから申し込み、もしくは直接または電話で帯広消防署救急課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132）へ。



◆普通救命講習

日①2月9日(月)、②22日(日)、いずれも13時30分～16時30分

場①消防庁舎（西6南6）、②柏林台出張所（柏林台西町2）

申込期限①2月2日(月)、②15日(日)

◆実技救命講習

対応急手当WEB講習受講者

日2月19日(木)、18時30分～20時30分

場南出張所（西17南41）

申込期限2月12日(木)

森の交流館・十勝のイベント

場間森の交流館・十勝（西20南6、☎34・0122）

◆国際交流員自國文化紹介事業

ミー国際交流員（ベトナム出身）が、ベトナムの旧正月（テト）に合わせて、踊りや歌のパフォーマンス、風習、過ごし方、伝統料理などを紹介します。

対小学生以上の市民

日2月15日(日)、14時～16時

定先着50人

申2月7日(土)までに、WEBフォームから申し込み、または電話で森の交流館・十勝へ。



◆ポットラックパーティー（中国）

世界のおいしい料理を食べながら在住外国人のゲストと楽しい時間を過ごすイベントです。

今回は、ワン国際交流員（中国出身）が、揚げニラまんじゅうを紹介します。食べ物か飲み物を持参。（お酒はご遠慮ください）

対市民

日2月21日(土)、16時～18時

定先着25人

申2月19日(木)までに、WEBフォームから申し込み、または電話で森の交流館・十勝へ。



給食のメニューを作ってみよう!

かぼちゃのいとこ煮



問い合わせ 学校給食センター（南町南8線42、☎49・1900）

ほっこり甘いかぼちゃに、やさしい小豆の風味。寒い季節にうれしい、素朴なおいしさをご家庭でもどうぞ。

材料（4人分）

かぼちゃ（2cm大の角切り）…80g
かぼちゃ団子（一口大）……120g
小豆……………50g
三温糖……………40g
塩…………少々（0.5g程度お好みで）
水……………小豆が浸る程度



作り方

- ①前日に小豆をよく洗い、水に漬けておく。
- ②かぼちゃ団子をゆでておく。
- ③鍋に水を切った小豆と、新たに小豆がかぶるくらいの水を入れ、沸騰させた後、一度湯を捨てる。（ゆでこぼし）
- ④③に改めて小豆がかぶるくらいの水を入れて沸騰させ、弱火にする。
- ⑤④のあくを取りながら差し水をして、小豆を柔らかく煮る。
※三温糖を入れると水分が出るので差し水は控えめに。
- ⑥小豆が煮えたら三温糖を入れてよく混ぜる。
- ⑦かぼちゃを入れて火を通す。
- ⑧味を見ながら塩を加え、甘みを調整する。
- ⑨②の団子を加えて出来上がり。



げんき活動コース チャレンジデー

介護予防のための運動などを体験できます。開催場所や時間など、詳細は各事業者へ問い合わせください。

対65歳以上の市民

担当課介護高齢福祉課

市ホームページID.1006491

開催日	実施事業所
2月5日(木)、26日(木)	コムニの里おびひろ 小規模多機能型居宅介護事業所 (☎20・1600)
2月5日(木)	認定NPO法人ふまねっと帯広支部 (☎080・6090・5939)
2月10日(火)	ジョイリハ西5条 (☎49・3060)
2月11日(水)、13日(金)、16日(月)	ツクイ帯広WOW (☎20・1562)
2月18日(水)、25日(水)	デイサービスセンター太陽園 (☎64・5565)
2月19日(木)、20日(金)	通所介護事業所ふるさと (☎41・8341)

～ 読書の楽しみをあきらめない～ 「対面朗読サービス」

問図書館 (西2南14、☎22・4700)

図書館では、視覚に障害のある人や、活字が見えづらく本を読むことが難しいと感じる人を対象に、ボランティアによる対面朗読サービスを行っています。

原則予約制です。利用を希望する場合は、問い合わせください。

日 毎週土曜日、14時～16時
場 図書館1階朗読サービス室



帯広シニアサークルふたば 新入会員募集中

問い合わせ・申し込み

とかちプラザ (〒080・0014西4条南13丁目1、☎22・7890、
F22・5955)、生涯学習文化課 (市庁舎8階、☎65・4192)

＼いくつになっても学びは無限大！／ キーワードは 「健康づくり」「仲間づくり」「社会活動づくり」

“帯広シニアサークルふたば”は、さまざまな学びを通じて毎日をさらに楽しく元気に過ごすための生涯学習サークルです。

- 内 容…十勝の文化・歴史に関する講演会のほか、食や災害対策などの体験学習、工場見学などのバス学習、親睦を目的とした交流会など
- 対象者…市内在住者
- 期間…令和8年4月から2年間
- 学習回数…月3回程度、平日（曜日は不定期）の午前中2時間程度
- 費用…年会費1000円（別途施設見学費用など年4000円程度）
- 定員…先着100人（再入会可、新規入会者を優先）
- 申し込み…募集要項は、とかちプラザ、総合案内（市庁舎1階）、各コミセン、グリーンプラザ、図書館で配布しています。募集要項内の申込書に必要事項を記入の上、2月1日(日)～3月31日(火)までに、直接、郵送またはファックスでとかちプラザ2階事務所へ。

見学会＆体験会

場とかちプラザ

定①③各先着20人程度、②先着15人程度

申各開催日の前日17時までに、電話でとかちプラザへ。

①学習会見学会「クラシック音楽の世界」

日時 2月4日(水)、10時～11時30分

ピアニスト伊藤夢里子氏によるクラシック講演会

②体験会「コーヒーのおいしい淹れ方講座」

日時 2月18日(水)、10時～11時30分

自宅でいれるコーヒーもワンランクアップ！

③体験会「おうちでできる簡単ストレッチ」

日時 2月27日(金)、10時～11時30分

持ち物：動きやすい服装、飲み物



健康・福祉

健康相談

対市内在住の18歳以上

日 ①2月6日(金)、②16日(月)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分（1人60分程度）

場申問各開催日の前日までに、電話で健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ。



エキノコックス症検診

採血による血清反応検査を行う。
結果は約4週間後に通知。

対小学3年生以上の市民のうち、過去5年間受診していない人

日 ①2月4日(水)、13時30分～14時、
②19日(木)、14時～14時30分

¥ 300円（中学生以下無料）

場問健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）

市ホームページID.1004868

令和7年度第6回 帯広市生活援助員養成研修

要支援1・2または事業対象と判定された高齢者などの生活支援を行う生活援助員を養成する。受講中の託児は応相談。

対生活援助員として働いてみたい人、てだすけサービス事業所に就職を希望または予定している人

日 2月23日(祝)～24日(火)、1日目は10時～17時、2日目は9時30分～16時30分

場帯広コア専門学校（西11南41）

定先着20人

¥ 1000円程度の実費（食材費など）

申問2月12日(木)までに、申込書を直接、郵送またはファックスで地域福祉課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4113、F23・0158）へ。市ホームページからも申し込み可能。

申込書は地域福祉課で配布のほか、市ホームページからもダウンロード可能。

市ホームページID.1009154



ランチ＆運動教室

生活習慣病予防のための食事と栄養学習、手軽な運動をセットで体験できる教室。

対特定健診、がん検診申込者

日 3月11日(水)、12時15分～13時45分

場南コミセン（西10南34）

定先着12人

申問2月27日(金)までに、電話で北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所（東8南13、保健福祉センター内、☎27・2345）へ。
担当課健康推進課

市ホームページID.1004846



認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人や家族、認知症について知りたい人が交流できる。

対市民

日 2月26日(木)、13時30分～15時

場グリーンプラザ（公園東町3）

¥ 100円

問介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4145）

市ホームページID.1014775



認知症サポーター養成講座

認知症の基本的な知識や認知症の人への接し方などを学ぶ。

対市民または市内に通学、通勤している人

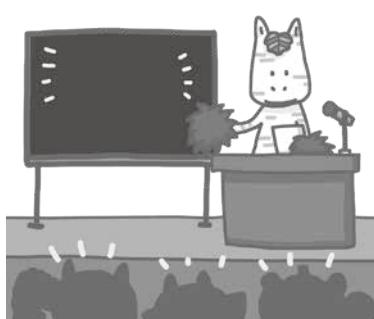
日 2月24日(火)、14時～15時30分

場西福祉センター（西23南1）

定先着20人程度

申問2月20日(金)までに、直接または電話で介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4145）へ。
ウェブWEBフォームからの申し込みも可能。

市ホームページID.1004989





保険・年金・税金

国民年金に関するお知らせ

問 戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4143)、帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113、音声案内2番→2番)

◆国民年金保険料の前納について

6ヶ月分、1年分、2年分をまとめて前納すると割り引きされます。4月から口座振替で前納を希望する人は、2月末までに申し込みください。詳細は、日本年金機構ホームページを確認してください。



◆こんなときには国民年金の届け出が必要です

届け出を忘ると、将来受け取る年金額が減ったり、受け取れない場合があります。

▶20歳直前に会社などを退職したとき(20歳到達時に厚生年金に加入していない人) ▶60歳到達直前に会社などを退職したとき ▶60歳到達前に海外から転入したとき(厚生年金に加入していない人)



◆第3号被保険者もご注意を

国民年金の第3号被保険者(会社員や公務員などに扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者)は次のときに切り替えおよび保険料の納付が必要です。

▶収入が増え、会社員や公務員などの被扶養配偶者でなくなったとき ▶配偶者が65歳に到達し、会社員や公務員などの被扶養配偶者でなくなったとき ▶配偶者の退職や死亡により会社員や公務員などの被扶養配偶者でなくなったとき ▶離婚により会社員や公務員などの被扶養配偶者でなくなったとき



その他

令和8年度学校開放事業の登録受け付け

学校教育に支障のない範囲でスポーツ・文化活動を行う団体に学校施設を開放します。使用には事前の登録が必要です。

必要書類などの詳細は市ホームページを確認してください。

問 市民または市内に通学、通勤している10人以上の団体

◆スポーツ開放

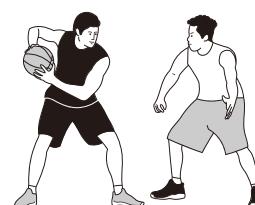
開放場所・時間市内小中学校・義務教育学校28校の体育館・グラウンド、1団体1回2時間まで

¥ 1時間につき150円の電灯券(12月~3月は1回につき350円の暖房券)

申 2月23日(祝)までに、市ホームページ内のWEBフォームから申し込み。

問 スポーツ課(市庁舎8階、☎65・4210)

市ホームページID.1007739



◆文化開放

開放場所・時間市内小学校・義務教育学校7校の音楽室など、1団体1回3時間まで

申 2月1日(日)~28日(土)までに、市ホームページ内のWEBフォームから申し込みか、郵送で生涯学習文化課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎8階、☎65・4209)へ。

市ホームページID.1005141



【放送大学】2026年度 第1学期(4月入学)学生募集

条件を満たせば学力試験なしで入学でき、卒業すれば学士を取得できる通信制大学です。授業はとかちプラザ(西4南13)で視聴できるほか、テレビやインターネットでも受講することができます。

詳細は、とかちプラザ(西4南13)、総合案内(市庁舎1階)などで配布の募集要項および放送大学ホームページを確認してください。



申 3月16日(月)までに、募集要項に記載の方法で申し込み。
問 生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4192)、放送大学北海道学習センター(☎011・736・6318)

市ホームページID.1005103

令和8年度に市立小中学校に勤務する学校業務員を募集します

①生活介助員

支援が必要な児童・生徒の教室移動やトイレなどの生活介助、運動会・遠足・修学旅行への同行などを行います。

②特別支援教育補助員

学習困難などを抱える児童・生徒への支援を行います。

面接日 2月9日(月)以降

申 1月22日(木)~2月5日(木)までに、ハローワークの紹介状と履歴書を直接、学校教育課(市庁舎8階、☎65・4204)へ。受理した際、面接日時をお知らせします。

「広告を募集します」

4月から翌年3月までの期間、下記の広告主を募集します。

申 2月2日(月)~16日(月)までに、直接または電話で、①は総務課総務係(市庁舎5階、☎65・4100)、②は総務課車両係(市庁舎地下1階、☎65・4102)へ。

①市庁舎

募集枠エレベーター広告および1階待合ロビー広告 各5枠

¥ 1枠当たり月額6300円

市ホームページID.1003585



②公用車2台

募集枠軽自動車前側ドア両面広告2枠(1台1枠)

¥ 1枠当たり月額2200円

市ホームページID.1003595



帯広の森市民農園の利用者を募集します

帯広市都市農村交流センター「サラダ館」の敷地内にある、帯広の森市民農園の利用者を募集します。好きな野菜を栽培しながら季節の移り変わりを楽しんでみてはいかがでしょうか。

貸付期間

4月1日から1年以上5年以内(年単位、区画により貸付期間が異なります)

募集区画・面積

44区画、33~66平方メートル(希望区画が重複した場合は抽選)

対市民

¥ 1平方メートル当たり年間200円

場 申 2月1日(日)~28日(土)までに、申込書を直接、郵送またはファックスで帯広市都市農村交流センター「サラダ館」(〒080・2472西22条南6丁目6番地2、☎36・8095、F67・5720)へ。申込書は農村振興課(市庁舎7階)、農業技術センター(川西町基線61)、サラダ館、各コミセンで配布のほか、市ホームページからダウンロード可能。

市ホームページID.1002943



2月11日(水)「建国記念の日」と23日(月)「天皇誕生日」もごみを収集します
各曜日収集地区にお住まいの人は、収集日当日の朝、9時までに分別ルールに基づいて、決められたごみステーションに出してください。

問 清掃事業課(西24北4、☎37・2311)

市・道民税の申告は忘れずお早めに!

問い合わせ 市民税課（市庁舎2階、☎65・4120）



令和8年度市・道民税の申告を受け付けます。
この申告は、市・道民税のほか、国民健康保険料などを決定するための大切な手続きです。

申告が必要な人

右①②のいずれにも該当せず、令和8年1月1日現在、住民登録に関係なく実際に帯広市に住んでいて、令和7年1月1日から12月31日の間に所得があった人。

申告が不要な人

①所得税の確定申告をする人。
②給与収入もしくは年金収入のみの人または、給与収入と公的年金等の収入のみの人で、追加の控除がない人。ただし、所属している会社が市へ給与支払報告書を提出していない場合は申告が必要です。

昨年市・道民税の申告をした人など一部の人へ、2月上旬に申告書を郵送予定です。

■申告会場一覧（事前予約はできません）

- 会場は大変冷え込むため、暖かい服装でお越しください。
- 混み合いますので、時間に余裕をもってお越しください。

受付日時		受付会場（所在地）
2月13日(金) ～3月16日(月)	8時45分～ 16時30分	市民ホール（市庁舎1階） ※土・日・祝日は除きます。 ※2月9日、10日、12日は受付していません。
2月9日(月)	9時30分～15時	西帯広コミュニティセンター（西23南2）
2月10日(火)	9時30分～15時	大空会館（大空町12）
2月12日(木)	13時30分～15時	南コミュニティセンター（西10南34）
2月25日(水)	9時30分～11時	大正農業者トレーニングセンター（大正本町西1）
2月25日(水)	13時30分～15時	川西農業者研修センター（川西町西2）
2月26日(木)	13時30分～15時	森の里コミュニティセンター（西22南4）
3月4日(水)	13時30分～15時	緑西コミュニティセンター（西17南4）

税金・保険料の夜間相談窓口を開設しています

次の日程は、収納課の相談窓口を20時まで延長しています。仕事などで昼間の来庁が難しい人はご利用ください。

開設日

- 毎週火曜日（祝日、年末年始を除く）
- 2月2日(月)～13日(金)の平日 ※4日(水)を除く

国民健康保険料（第8期）・介護保険料（第8期）・後期高齢者医療保険料（第7期）の納期限は、令和8年2月2日(月)です。納期内納付のご協力をお願いします。なお、やむを得ない事情があり、期限内の納付が困難な場合は、収納課へご相談ください。

問い合わせ 収納課（市庁舎2階、☎65・4128/4129/4126）

図書館のおススメ

『あの国の本当の思惑を見抜く地政学』

著者：社会部部長
出版社：サンマーク出版

首相が変わったり、どこかで戦争が起きたり、世界は日々変わっています。そんな中で変わらないもの、それは地理です。この本では、その国の地理を軸に国家の行動を読み解きます。なぜロシアはウクライナと戦争するのか、なぜアメリカは遠く離れた日本やヨーロッパを守るのか、そんな疑問に答えてくれる本です。

毎日のニュースをより深く知ることのできる一冊です。ぜひ手に取ってみてはいかがでしょうか。

問い合わせ 図書館（西2南14、☎22・4700）



（表紙画像使用許諾済）

申告に必要なもの

- 個人番号確認書類…マイナンバーカード、マイナンバーの記載がある住民票
- 身元確認書類…マイナンバーカード、運転免許証など
- 代理権確認書類…委任状など、代理人による申告時に必要
- 収入・所得が確認できる書類…源泉徴収票、収支内訳書など

各種控除を受ける場合に必要なもの

- 医療費控除…医療費控除の明細書
※領収書のみでの申告はできません。事前に医療費控除の明細書を作成してください。「医療費のお知らせ」など、医療費通知も使用できます。
- 社会保険料控除…国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民年金保険料などの納付確認書・控除証明書
- 生命保険料・地震保険料・寄附金控除…各種控除証明書
- 障害者控除…障害者手帳または障害者控除対象者認定書の提示、もしくは写しの提出

申告書の提出方法

- 申告窓口にて相談の上、申告書を作成し提出
 - 申告書を事前に作成し、受付会場の専用窓口にて確認の上提出
 - 申告書を事前に作成し、添付書類を添えて申告会場に設置している受付ポストに投函し提出（各会場の受付時間中のみ設置）
 - 申告書を事前に作成し、添付書類を同封し郵送にて提出
 - スマートフォン・パソコンからの電子申告
詳しくは、市ホームページを確認してください。
- ※「医療費のお知らせ」は原本を提出してください。
- ※③・④・⑤の方法で提出の場合
- 確定申告書の提出はできません。
 - 上記必要書類の写しを必ず同封してください。必要書類が添付されていない場合は、控除などの適用ができません。
 - 添付書類の返却、申告書の控えのお渡しはできません。



廃てんぶら油を回収しています

問い合わせ 環境課（市庁舎6階、☎65・4135）

市ホームページID.1003711

廃てんぶら油を、市内のスーパーなどで回収しています。回収された油は、バイオディーゼル燃料（BDF）に再生され、クリーンな燃料として市の公用車などで使用されています。

Q バイオディーゼル燃料ってなに？

A てんぶら油やサラダ油などの「植物性の油」から作る、地球にやさしい、カーボンニュートラルな燃料です。

Q カーボンニュートラルとは？

A 植物は育つときに空気中の二酸化炭素を吸収します。その植物が原料となった油から作った燃料を燃やすと二酸化炭素は出ますが、もともと植物が吸収したものであるため、空気中の二酸化炭素の量は増えません。こうした「排出量」と「吸収量」がプラスマイナスゼロの状態を「カーボンニュートラル」といいます。

●回収方法

廃てんぶら油をペットボトルなどのプラスチック容器に入れ、スーパーなどに設置している回収ボックスに入れてください。回収場所は市ホームページを確認してください。



◆回収ボックス



この旗が回収場所の目印です▶

ご注意ください！

動物性油（ラードなど）、鉱物性油（エンジンオイルなど）は回収の対象外です。